

コジイ

にほんの
よみかた

こじい
ブナ科

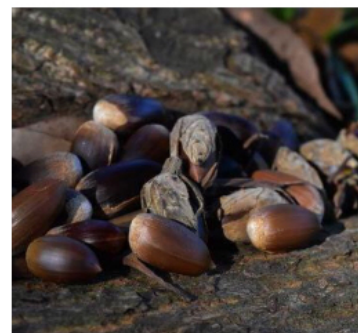
14

名前のゆらい

み（ドングリ）が小さくて、丸くてみがドングリみたいな木。



コジイ



スダジイ

コジイの見分け方

表はツヤがあり、うらは、きいろ～あかるいはい色で下から見ると、木ぜんたいが白く光って見える。



つかい道

おてらを作るだいひょうてきな木であり、地ほうではじんじゃに、人が多いところでは、にわや学校にたくさん植えられている。



その他

むかしは、すみ、シイタケをそだてる木としてつかわれた。

コジイ		和名	小椎		14
		別名	ツブラジイ(円ら椎)		
分類	科(APG分類)	ブナ科	属	シイ属	
	科(旧分類)		属		
	科(旧分類)		属		
名前の由来	<ul style="list-style-type: none"> ・果実(ドングリ)が小さくて、丸っこい椎の木。 ・果実がツブ(タニシの古語)に似ていることから、タニシのような実をつける椎の木。 				
樹木の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・関西以西、中国、四国、九州に見られる代表的な常緑広葉樹類似のスタジイ(海岸沿いに多く、ドングリが細長い)と合わせて椎の木と呼ぶ。 ・常緑高木で樹高20mにもなる。雌雄同株。 ・葉は単葉で互生、葉身は卵状長楕円形長さ5~10cm幅2~3cm。上半分に鋸歯有と全縁の2タイプがある。表面は光沢があり、裏面は黄色~銀白色で下から見上げると、木全体が白く輝いて見える。 ・花期は6月、強い芳香を放つ。雄花序の長さは8~10cmで新枝から上向きに伸びる。雌花序は長さ約8cmで新枝の上部の葉腋から直立する。 ・果実は堅果、径8~10mmの球形で、翌年の秋に成熟すると、殻斗は3裂する。ドングリはヤマガラが好んでたべ、人も生で食べることができる。 	コジイ	スタジイ		
用途・その他	<ul style="list-style-type: none"> ・幹や枝が分枝しやすく、ブロッコリー状の樹形となる。いわゆる『鎮守の森』を形成する代表的な樹種であり、地方では社寺に、都会では庭木や学校などに広く植えられている。 ・建築材、器具材(農具の柄など)木材として有用性があるほか、昔は薪炭材、シイタケのほた木としても利用された。堅果(ドングリ)は渋みがなく、あく抜きしなくても生で食べることができる。 				